

SIDR

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第1巻第30号

第43週(10月22日～10月28日)

発行年月日:平成13年(2001年)11月2日

発行:滋賀県立衛生環境センター内

滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

1) 全数報告の感染症(1類～4類)

感染症類型	疾患名	報告数 (43週)	累積報告数 (1週～43週)
1類感染症	報告なし	-	-
2類感染症	細菌性赤痢	0	4
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	0	43
4類感染症	アメーバ赤痢	0	5
	急性ウイルス性肝炎	0	2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	1
	後天性免疫不全症候群	1	4
	ジアルジア症	0	1
	梅毒	1	4
	レジオネラ症	0	1

2) 定点把握の対象となる4類感染症

疾患名	定点当たり患者数		
	43週	増減	37～42週の平均
インフルエンザ	0		0
咽頭結膜熱	0		0.03
A群溶連菌咽頭炎	0.29		0.16
感染性胃腸炎	1.02		0.59
水痘	0.52		0.34
手足口病	0.29		0.36
伝染性紅斑	0.15		0.16
突発性発疹	0.33		0.35
百日咳	0		0.01
風疹	0.08		0.01
ヘルパンギーナ	0		0.03
麻疹	0.02		0.01
流行性耳下腺炎	0.54		0.54
急性出血性結膜炎	0		0
流行性角結膜炎	0.43		0.31
急性脳炎	0		0
細菌性髄膜炎	0		0
無菌性髄膜炎	0.14		0.07
マイコプラズマ肺炎	0.43		0.24
クラミジア肺炎	0		0
成人麻疹	0		0

* 増減は、37週～42週の平均に対する今週との比較
増加 減少 変化なし

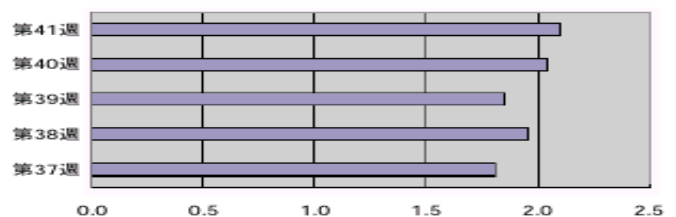
* 太字は、今週の注目される疾患です。

3) 今週のトピックス

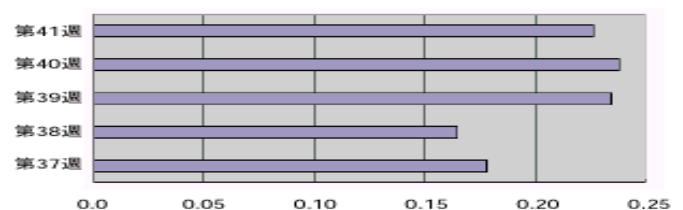
患者情報

滋賀県における定点当たり患者数について、37～42週の平均と43週を比較すると、A群溶連菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、風疹等に増加傾向が見られます。今週、増加が著明であった感染性胃腸炎は、今後、患者数の増加が予想されるため注意が必要です(グラフ2～3ページ参照)。全国における感染性胃腸炎、マイコプラズマ肺炎の5週間(第37週～第41週)の動きは下記のグラフのとおりです(iDWR2001年第3巻第41号より)。

感染性胃腸炎



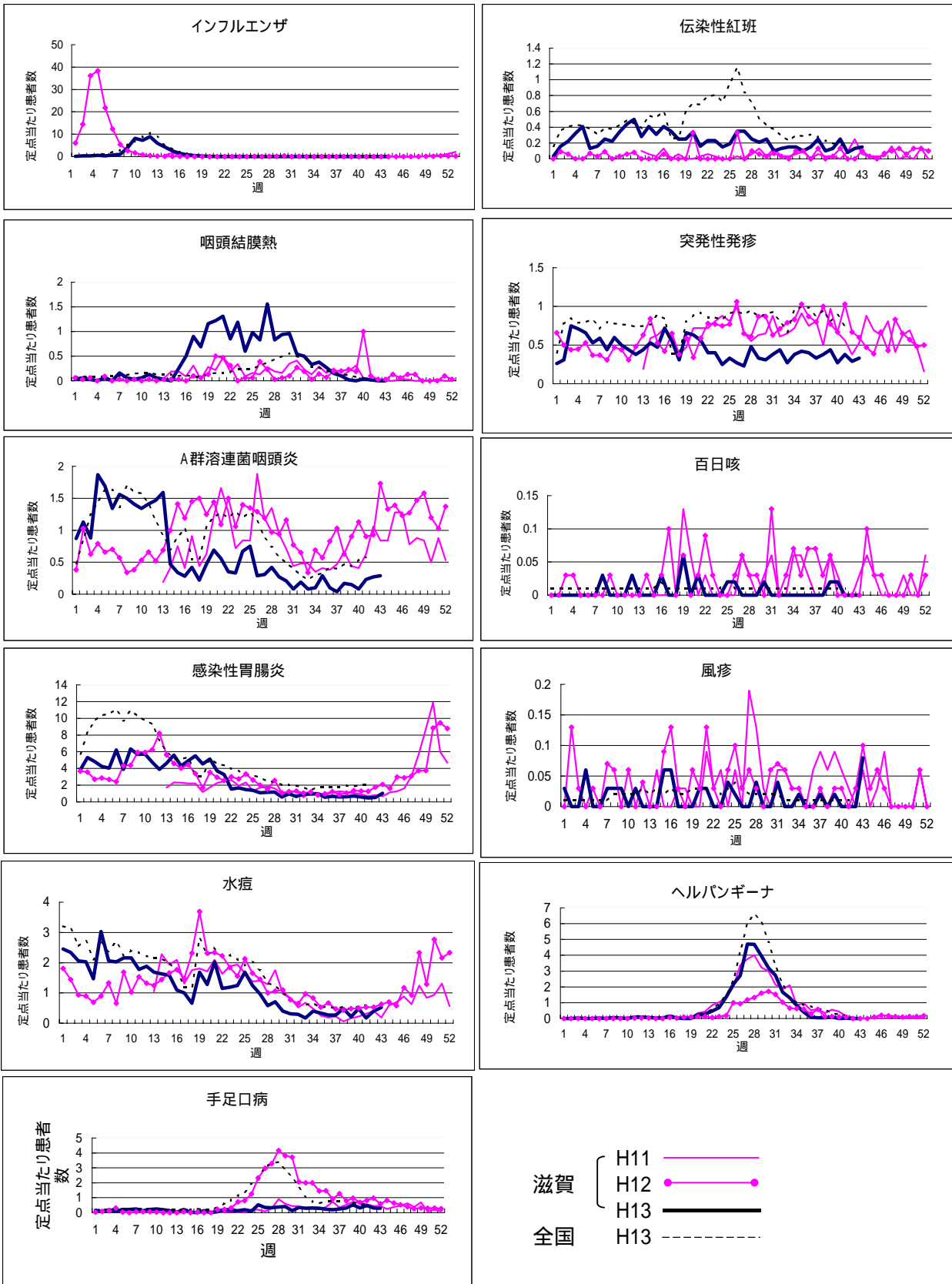
マイコプラズマ肺炎



全国集計などの詳細な集計結果は、**国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ**において公表されています。

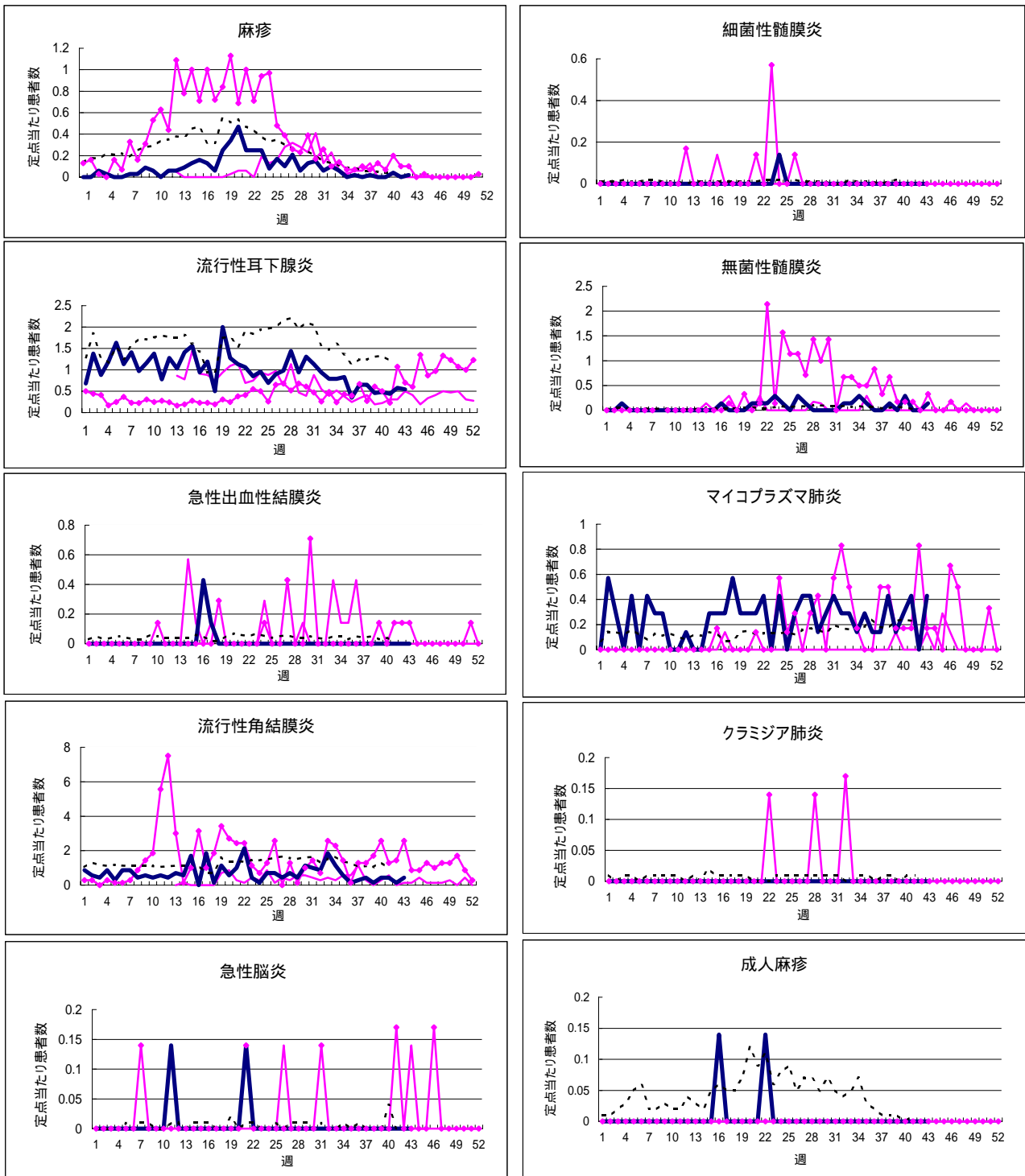
(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)

疾病別定点当たり患者数(平成13年第1週～第43週)



* グラフ配列の変更について
SIDR1ページの2) 定点把握の対象となる4類感染症
の表のとおりに変更しました。

疾病別定点当たり患者数(平成13年第1週～第43週)



* グラフ配列の変更について
SIDR 1 ページの 2) 定点把握の対象となる 4 類感染症
の表のとおりに変更しました。

滋賀	{	H11	
		H12	
		H13	
		H13	
全国		H13	